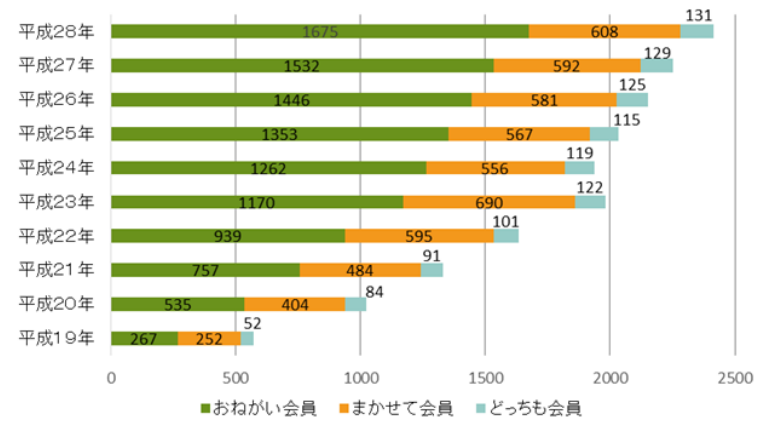


広がる温かな支援の輪

たかまつファミサポは今年で開設 10 周年。皆さまに支えられ、温かな支援の輪を広げました。今回は、たかまつファミサポの現状をご報告します。

地域社会全体で子育て家庭を支える必要性が高まっている中、大きな役割を担っているファミサポの活動をご理解の上、今後共、皆さまの温かいお力添えをよろしく願います。

会員数の推移 (平成 19 年度～平成 28 年度) (単位:人)



おねがい会員の増加が著しく、今後事業を継続していく上で、まかせて会員の人数を増やすことが大きな課題となっています。お知り合いで活動に興味のある方がおられましたら、ご紹介いただければ幸いです。



地区別会員数 (H29.9.30 現在) (単位:人)

地区	中央ブロック								東ブロック							
	高中心	木太	川添	太田	多肥	鶴尾	一宮	仏生山	庵治	牟礼	屋島	古高松	前田	山田	林	三谷
おねがい会員	403	160	18	173	81	20	29	19	6	47	63	76	6	47	80	19
まかせて会員	119	33	11	36	14	5	22	2	6	19	40	24	0	23	13	7
どっちも会員	25	7	0	5	9	1	3	2	1	4	7	6	0	2	6	3
合計	547	200	29	214	104	26	54	23	13	70	110	106	6	72	99	29

地区	西ブロック							南ブロック				合計			
	弦打	檜紙	円座	川岡	香西	鬼無	園分寺	下笠居	香川	香南	塩江		三木町	綾川町	その他
おねがい会員	44	27	38	8	34	15	79	10	33	8	4	69	63	5	1,684
まかせて会員	12	5	7	4	15	3	32	6	25	19	4	32	29	9	576
どっちも会員	2	1	1	0	5	2	13	1	5	3	0	1	5	1	121
合計	58	33	46	12	54	20	124	17	63	30	8	102	97	15	2,381

※地域により会員数に偏りが見られます。市内中心部では慢性的にまかせて会員が不足しています。また、まかせて会員数には活動をお休みされている方も含まれますので、必ずしも会員数が活動に結びついているとは限りません。

平成 28 年度活動実績 (H28.4.1～H29.3.31) (単位:件)

活動区分	活動件数
保育施設の保育開始前の子どもの預かり	231
保育施設までの送り	432
保育施設までの迎え	1,319
保育施設の保育終了後の子どもの預かり	981
学校放課後の子どもの預かり	81
放課後児童クラブの迎え	952
放課後児童クラブ終了後の預かり	504
子どもの習い事等の場合の援助	1,117
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	351
保育所・学校等の休み時の援助	0
保護者の冠婚葬祭による外出・他の子どもの学校行事の場合の援助	12
保護者等の外出の場合の援助	575
保護者等の病気の場合の援助	4
その他(検診等への付き添いなど保護者同伴での活動)	127
合計	6,686



すべては会員さんのために！たかまつファミサポでは、学べる講座・楽しい交流会を開催しています。残念ながらご参加いただけなかった方に、様子をお届けします。。

第1回スキルアップ講座

～「怒り」「イライラ」を上手にコントロール～
アンガーマネジメントを学びました！



【H29.6.1 参加者 37 名】 【講師】一般社団法人 日本アンガーマネジメント協会
ファシリテーター™ 谷川 由紀さん

イラッとする。どうしても許せない事。ついつい感情的に怒ってしまい、後で後悔することはありませんか？毎日の生活の中で怒りが湧いた時、アンガーマネジメントをどう活かせば良いのか、講座で学んだポイントをご紹介します。

怒りの感情から6秒間をやり過ごす

怒りの感情のピークは長くても6秒。6秒間やり過ごすことで落ち着きを取り戻し、冷静に対処できるようになるそうです。6秒数を数えたり、指で手のひらに頭にきていることを書いてみましょう。売り言葉に買い言葉で取り返しがつかなくなる前に、まずは6秒です。

イライラ・怒りをレベル化して客観視

まあいいかと流せる程度の軽い怒りから、人生最大の怒りまで怒りのレベルは様々です。イラッきたら、その怒りに0～10点の点数をつけてみましょう。冷静に状況を客観視することで怒る必要性の有無が判断できます。

NGワード

「いつも」「必ず」「絶対」「前にも言ったけど」「何度目だと思っているの」「なんで？」決めつけを生む強い言葉や、過去のことで言及するのは相手に不信感を抱かせます。「なんで？」は相手を責める言葉。責められると、相手は追い詰められ逆効果です。

思考をコントロール・心の器を大きくする

「～すべき」という自分と相手の価値観の違いに気づき、「少し違っても許せる」という許容範囲を広げると、怒る必要のない所での怒りが少なくなり、自分の機嫌や都合で怒ることもなくなります。心の器(許容範囲)を大きくしましょう。

【アンケートより】とても役に立った。子どもの怒りのコントロールの仕方が分かった。他人を変えられないのは分かっているつもりだったが、自分がどう行動するのがわかり実践してみようと思った。

【アドバイザーより】今回は入門編でしたので、次回続編を企画できればと思っています。楽しみに！

10周年記念 全体交流会

～参加者全員が主役！空想の町を作ろう～
自由に発想、表現して作品を作りました！



【H29.7.29 参加者 60 名】 【講師】NPO 法人さぬきっずコムシアター
子どもアトリ工担当 百々 祐子さん



最初に、百々さんから制作手順、遊び方、道具の使い方等の説明を受けます。どの子も目がキラキラ、真剣です！



大人も制作を楽しみました！

どの子も発想が豊かです！

空想を広げ、オンリーワンの町を作りました！

コインパーキングを作り、空き箱で車を作り駐車させていた子。



何本か釘が刺さっている木片を、電力を放出させている家と表現した子。



空き箱を組み合わせて上手にキリンを作った子。



道の周りに見覚えのあるマークのスーパーを作り、大きなため池を描き(さすがさぬき子)本当の町のように作った子。

道は通学路で、学校と自宅を両端に作り、その間にアイスクリームの空箱を使ってアイスの森を作り「学校からの帰りにアイスが食べ放題で嬉しい～」と言っていた子。



木片をうまく組み合わせて家を作り、自宅と近所を再現している子。

空き箱で三階建ての家を作り、道には三角形の木片を組み合わせたクレーンを止め、「工事しているんだよ～」と教えてくれる子。

【アドバイザーより】大人気のイベントのため、今年もキャンセル待ちが多数出ました。参加できなかった方、申し訳ございませんでした。これに懲りずに来年もまた申し込みください。お待ちしております！

第2回スキルアップ講座

～発達障がいのあるお子さんと
家族に寄り添った援助のために～
学びを深めました！



【H29.9.28 参加者 44 名】 【講師】NPO 法人ペアレントメンターかがわ
左:美馬 真弓さん 右:石井 美香さん



発達障がいのあるお子さんを育てるご家族の立場から、支援者を知ってもらいたいことを率直にお話いただきました。また、ペアレントメンターかがわの取り組みの紹介、発達障がいを疑似体験するワーク、参加者からの質問への回答なども丁寧にしていただきました。



【アンケートより】

- ・具体的な体験談やお母さんの立場としての気持ちを聞いてとても分かりやすかった。
- ・発達障がいは特別ではないということが、改めて実感できた。少しだけ相手を分かろうとする気持ち、一緒に過ごす時間が理解に繋がることも学んだ。
- ・発達障がい体験は目からうろこだった。その子、その子を見ることの重要性を感じた。
- ・ペアレントメンターの活動を始めて知った。また、自閉症・発達障がいのある子どもの行動や、それに対する対応等、初めて聞く事も多く勉強になった。



常に想像力を働かせて、子どもの言葉にならない思いを感じ取ろうとすること。その子という大事な存在があることに親御さんと一緒に目を向けていくこと。たかまつファミサポでは今回お話しいただいた事を心に留めて、これからも優しく親子に寄り添う活動をしていきます。

